八王子にほんごの会

八王子にほんごの会

事業名

日本語教室を主軸とした在住外国人支援事業

取組内容

八王子市内とその周辺地域の在住外国人を対象に、日本語で仕事や日常生活を支障なく送れ、また日本の文化を理解し災害時対応もできる日本語の学習支援を目的とする。併せて市民と外国人の融和を図り、親睦を深める。

①日本語教室(寺子屋)　9寺子屋11教室
・月曜午前教室、午後教室・水曜教室・金曜午前教室、午後教室・土曜教室・子供支援教室・日曜八王子駅前教室、東浅川教室、南大沢教室、由井一小教室
②課外活動　災害対策講座等
③課外研修　日本語支援力の向上
④日本語スピーチ大会

◆ 事業期間
令和7年4月1日～
令和8年3月31日

◆ 実績(人数・件数等)
①実施回数:計409回 学習者数延べ198名
②実施回数:14回 参加者数延べ205名
④出場者:16名　参加者数延べ125名


マンツーマンによる勉強風景

効　果

・スピーチ大会への参加による日本語実践力の強化
・やさしい日本語の学習等日本語力向上による会話力の深化
・防災研修などの実施による日本社会との共生力強化
・日本語による入学試験の受験サポート

事業を振り返って　副代表、研修部長　笹(ササ)　一志(カヅシ)さん


スピーチ大会会場風景

課題は、マンツーマン指導による学習者と支援者の交流と支援者のスキルアップです。前者の対策は、課外授業、スピーチ大会ややさしい日本語・防災講座の開催、後者の対策は、初心者からベテランに対応した研修会開催や教材購入です。今後は、学習者と支援者のニーズ分析を行い情報共有する手段構築とスピードを重視します。